

製品名: DPD ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85518**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 111 kDa; Observed MW: 111 kDa

抗原情報

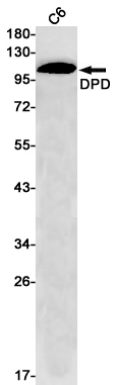
遺伝子名	DPD
別名	DPYD; Dihydropyrimidine dehydrogenase [NADP(+)]; DHPDHase; DPD; Dihydrothymine dehydrogenase; Dihydrouracil dehydrogenase
遺伝子 ID	1806.0
SwissProt ID	Q12882
免疫原	ヒト DPD の合成ペプチド

背景

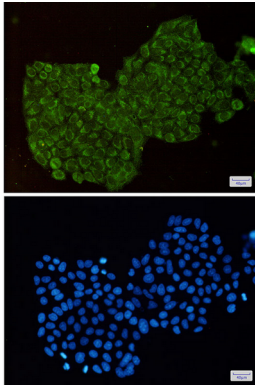
ピリミジン塩基の分解に関与する。ウラシルとチミンの還元を触媒する。また、化学療法薬である 5-フルオロウラシルの分解にも関与する。

研究分野

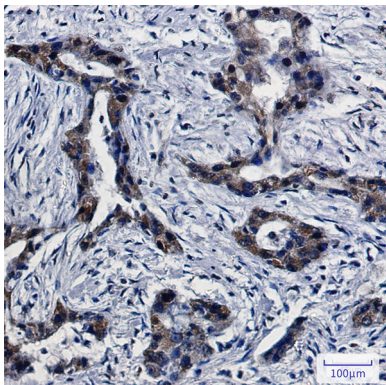
画像データ



DPD 抗体を使用した C6 溶解物中の DPD のウエスタンブロット分析。



DPD 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の DPD (緑) の免疫細胞化学分析



DPD 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。